

A1142	東武1800型「急行りょうもう」クリーム帯 運転室風道装置付 6両セット	予価:32,340円(本体価格29,400円)
		JANコード:800874 カートン内入数:12

A2092	東武1800型「急行りょうもう」白帯 6両セット	予価:32,340円(本体価格29,400円)
		JANコード:117446 カートン内入数:12

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 ブックケース入り)
実車	東武1800型は伊勢崎線の急行「りょうもう」用専用車両として1969年より製造されました。ボディには固定式の大型窓が並び、車内には回転式クロスシートが設置されました。運転室以外全車冷房付とされ、下回りは実績のある8000型のシステムを基に高速性能と乗り心地の改善が図られています。鮮やかな赤色塗装にクリーム帯が巻かれ4両編成で登場しました。1970年代中盤には一部の編成の屋根上に客室から運転室に冷氣を取り込むための風道装置が設置されました。また、1979年には輸送力増強のため中間車が追加製造され6両編成となりました。1991年より急行「りょうもう」用の車両が順次200型に置き換えられたことにより1800型は大半が日光線用特急型車両300型、350型や通勤型に改造され、また最終編成が団体臨時列車用として活躍を続けましたが、2021年末現在350型のみ2本が残り土休日の特急「きりふり」に使用されています。
商品概要	・マイクロエース私鉄電車シリーズの更なる充実 ・東武1800型のバリエーションモデル ・フライホイール付動力ユニット搭載 ・ヘッドライト、テールライト、急行灯 前面表示器点灯

赤いボディにクリーム色の帯。風道装置付

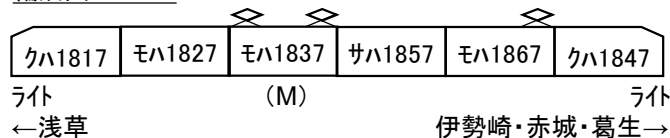


※写真は試作品です

- 1970年代末、客室の冷氣を運転室に取り込む風道装置を装備した姿
- 前面窓ガラス4枚窓、側面ナンバー3段時代
- 前面愛称表示器をよりリアルな形状に変更

東武鉄道株式会社商品化許諾済

編成図 A1142



赤いボディに白帯。前面ガラス2枚窓

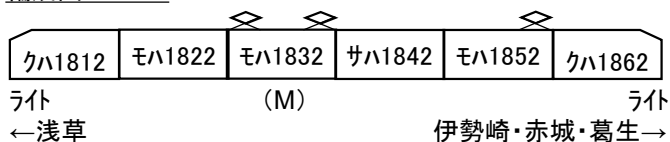


※写真は試作品です

- 1990年代、200型と共に活躍した更新後の姿を再現
- 前面窓ガラス2枚窓、側面ナンバー1段化
- 一部のトイレ窓が埋められた姿
- モハ1822の屋根上に公衆電話アンテナ取付
- 前面愛称表示器をよりリアルな形状に変更

東武鉄道株式会社商品化許諾済

編成図 A2092



オプション	幅広室内灯:G0001/G0002/G0003/G0004, マイクロカプラー自連・灰:F0004
付属品	行先シール、前面ブラインドシール